

『伊能忠敬研究』 第19号 目次一覧

■頁 表紙は -1、表紙解説・目次は 0 としています。
 ■凡 例 [ジャンル] ●=日記 ■=史料・資料 ◎=伊能忠敬 ○=周囲の人物 △=史跡めぐり
 [表 題] 《 》=誤記の訂正 例：伊能図探究 第一〇号 伊能図見て歩き (三) 《 (四) 正当》
 []=内容の注記 例：伊能家文書紹介 十一 その二 枇榔嶋〔日向国臼杵郡〕

号数	ジャンル	番号	表題	著者	号-頁	発行日
19号	表紙	1	表紙 伊能忠敬研究 一九九九年春季 第十九号 季刊 史料と伊能図	伊能忠敬研究会	19--1	19990425
		2	表紙図解説 (仏) イブ・ペイレ氏蔵 最終版中図・関東(部分)	渡辺	19-0	
		3	目次		19-0	
	巻頭エッセイ	4	グローバル時代から伊能忠敬をみる (ののむら くにお・前国土地理院長)	野々村 邦夫	19-1	
	伊能ウォーク報告	5	伊能ウォーク本部隊の一日	渡辺 一郎	19-2	
		6	常陸路北上参加記	窪谷 悌二郎	19-4	
		7	陸前浜街道 (新入会員)	福田 弘行	19-6 19-8	
	◎芳名録より	8	芳名録より一佐原伊能家を訪れた人々ー 後藤 新平〔東京市長時代〕		19-9	
			縁戚・座間四郎氏のエッセイの中の、後藤新平氏のエピソード	伊能 洋	19-9	
	●加賀藩測量〔享和03癸亥年第四次測量(1803)〕	9	第四次測量における加賀藩測量の実態 二 西村太冲(タチュウ)、測量手伝いを願い出る	河崎 倫代	19-10	
			加賀藩、太冲の測量手伝いを許可せず		19-11	
			忠敬、金沢城下へは量程車で		19-12	
			能登・輪島の不思議な史料		19-13	
			A 「大日本沿海実測全図小図」 B 「伊能中図・第五図」(中部)			
	◎伊能家文書紹介	10	伊能家文書紹介 十二 その一 二人の師 高橋至時(よしとき)と間(はざま)重富《至時と重富①》	安藤 由紀子	19-16	
			麻田剛立(ごうりゅう)と大坂		19-17	
			鎖国とは? 「麻田流天学家」グループと伊能忠敬〔人脈図あり〕		19-18	
			ゴロウニン事件		19-20	
	■伊能豊秋日記	12	伊能家文書紹介 十二 その二 臼杵あたり	伊能 陽子	19-20	
			母多嘉子は、大正十年結婚以来の日記が、亡くなる前日迄の六〇冊余り残されている		19-22	
			枇榔嶋余聞 日向市「夕刊デイリー」編集委員の秋山栄雄さんとの交流			
研究ノート	13	伊能古文書教室 佐原伊能家史料を読む 伊能豊秋日記(一)	小島 一仁	19-24		
		佐原の古文書学習会				
		『豊秋日記』“発見”		19-25		
		七郎右衛門豊秋		19-26		
関西支部だより	14	掲載文書語句解説		19-27		
		歴史のなかの伊能忠敬 その四 草圭記 閉塞系と開放系の相克	芳賀 啓	19-28 19-28		
お知らせ	15	伊能忠敬研究会 関西支部通信 No. 1	関西支部長 原 田 照男	19-30		
新刊紹介	21	ご寄付御礼		19-31		
		伊能ウォーク	渡辺	19-31		
		伊能ウォーク関連イベントを提案しましょう		19-31		
		水野滋さんが出版をされました 『辞世』経営技術研究会編著 ぎょうせい 一〇名の言葉を解説		19-31		
		日本国際地図学会誌『地図』九九年春号に、渡辺一郎、伊藤栄子両名が執筆		19-32		
出版案内 『伊能忠敬が歩いた日本』ちくま新書 渡辺一郎著 筑摩書房刊 六月中旬に刊行予定。ポケットにはいる伊能忠敬の本		19-32				

号数	ジャンル	番号	表題	著者	号-頁	発行日
19号	お知らせ	22	お知らせ		19-32	19990425
		23	おねがい 伊能ウォーク本部隊の皆さんに、テレホンカードをプレゼントしたら、と主婦的（オバサン）発想による提案です	（伊能）	19-33	
	奥付	24	入会案内・HP・編集後記（啓）（伊能）	（啓）（伊能）	19-33	
		25	1999年4月25日発行 伊能忠敬研究会	編集発行人 渡辺 一郎	19-33	
		26	裏表紙（英文目次）		19-34	